

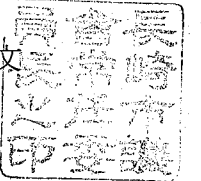
令和3年3月17日

長崎市長 田上富久様

長崎市議会議員 井上重久



建設水道委員長 永尾春文



道路建設の早期完成に係る用地買収の推進に対する申し入れについて

令和3年2月定例会において、第11号議案「令和3年度長崎市一般会計予算」のうち、建設水道委員会に付託された部分の審査を行いました。

本予算の道路建設に係る事業については、長崎市は中長期的な計画を立て、建設を進めているものの、多くの道路が20年、30年の期間を経たにもかかわらず、完成に遠く及ばない状況です。

第11号議案は新年度に係る予算であり、本委員会に付託された部分については可決したところですが、議案審査における理事者とのやりとりの中では、道路建設において最優先事項は速やかな用地買収であり、建設推進の要であるという意見が多く出されました。

現在、土木部用地課が用地買収を進めているものの、買収がなかなか進まない現状であり、道路建設の早期完成に向けては、より速やかな用地買収の取り組みを進めていく必要があります。

道路建設は地域住民の利便性を高める重要な施策であり、その完成によって、住環境が大きく改善し、市民の行政に対する満足度が高められます。さらに、コロナ禍の中では新しい住宅などが建設されるなど、経済振興に強く資する事が期待される重要な施策であり、人口減少対策にも大きく貢献するものと考えられることから、次の事項について強く申し入れいたします。

- 1 計画された道路計画について、計画期間内の完成を目指すこと。また、その実現のため、最も重要な用地買収については、多様な経験と法令等の専門的知識を取得した職員の人材育成に努めるとともに、民間活力を活用することなどにより取り組みの改善を行い、推進すること。